

今日のコンテンツを活動に活かす・メンバーに気づきやヒントを伝える！

このページは、拠点長やマネジャー等の管理者の目線で、今日のコンテンツの活用方法を記載しています。あくまで活用の一例となっていますので、皆さんの話法や活動の、「引き出しの一つ」としてご活用ください！

今日のテーマ
を一言で

法改正による「自己負担38%増」を切り口に、既契約と最新制度のズレを整える活動の徹底
(高額療養費の2段階引き上げ、税理士の消費税申告ミス急増、日経平均5.6万円台へ続落、証券口座乗っ取り事件)

一言活用
トーク

※朝礼での拠点長（管理者）から伝える一言活用トーク



- 今日のk'sらぼは、2026年8月から実施される高額療養費の上限引き上げがメインテーマです。
- TOPIX1では、法改正案に「家計への配慮」が明記されるものの、最大38パーセントの負担増となる事実を伝えています。医療保障の充足度をお客さまと確認する絶好の機会にしましょう。
- TOPIX2では、税理士の賠償請求で消費税絡みが4割と最多である点に触れています。26年度の特例変更を控え、法人先へのリスク喚起や再提案のきっかけとして活用しましょう。
- TOPIX3では、日経平均が5万6566円と4日続落した市況を解説しています。過熱感が落ち着いた今こそ、積み立て内容のリバランスを提案し、信頼を勝ち取りましょう。
- TOPIX4では、証券口座乗っ取り事件の初公判を取り上げました。ネット取引のリスクを伝え、資産を守るための低リスク商品や分散投資の重要性を訴求しましょう。
- 最新の数字でお客さまの不安を解消し、今の備えが十分か答え合わせをしましょう！

当コンテンツ
の狙い

- 当コンテンツの活用による、朝の貴重な時間の創出(余った時間で本当にやりたいこと、朝礼準備等に全シフト！)。
- 情報にあふれ、多様化・高度化するお客さまに対し、スピード感を保ち、鮮度の高いタイムリーな情報の提供。
- 自分以外の視点からの、当日の「活動の視点」の参考に(他者の見解を参考)。

今日のニュース・コンテンツを活動に活かす・お客さまにつなげる一言

このページは、メンバー（営業や採用担当）の目線で、今日のコンテンツの活用方法を記載しています。あくまで活用の一例となっていますので、皆さんの話法や活動の、「引き出しの一つ」としてご活用ください！



No	今日のTOPIXから	ポイントを一言でいうと	話法テンプレ
1	高額療養費上限が最大38%増	法改正に伴う実負担増をフックにした保障の最新化	<ul style="list-style-type: none"> 26年8月から医療費の上限が最大38%も上がる予定です。家計への配慮も検討されていますが負担増は避けられません。今の保障が新制度に対応できているか、一度最新の数字でシミュレーションして、不足がないか一緒に確認しませんか？
2	消費税申告ミスによる税理士の賠償急増	経営者・個人事業主への制度変更リスクの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 最近、消費税の申告ミスで税理士さんが訴えられるケースが急増しており、賠償全体の4割を占めるそうです。26年度にも特例変更があり実務負担が増えます。万が一の経営リスクに備えるため、今の対策で十分か、情報交換をさせてください。
3	日経平均4日続落（5万6566円）	調整局面を利用したポートフォリオの点検提案	<ul style="list-style-type: none"> 日経平均が5万6566円と4日連続で下がりました。選挙後の急騰が落ち着き、実力を見極める段階に入ったようです。好調な時こそ、今の積み立て内容に偏りがなかりバランスを検討するチャンスです。 将来のために、今の内容を整えておきませんか？
4	証券口座乗っ取り、検察が求刑	セキュリティ意識の高い層への安心・分散投資の推奨	<ul style="list-style-type: none"> 証券口座が乗っ取られ、勝手に株を売買される事件の裁判が始まりました。便利になった反面、資産を守る難しさも増しています。こうしたリスクを避け、より着実に資産を守るための低リスクな仕組みや分散投資について、最新の防衛策をお伝えさせてください。

今日の裏面 (ジャーナル) をお客さまに話す！

朝礼での一言

高額療養費の最大38%増は全世帯に関わる変化です。最新データで保障のズレを整え、答え合わせをしましょう。「今こそ最適化を」の一言で寄り添う活動をしましょう！

No	場面	話法例	備忘／メモ	時間
1	導入 表面: 今日の話題	<ul style="list-style-type: none"> 今日のニュースに出ていたのですが、2026年8月から高額療養費の上限額が引き上げられる案が固まったそうです。最大で38パーセントも負担が増える可能性があるとのこと、患者団体からも不安の声が出ているようですね。 	ニュースの事実（最大38%増）を伝え、共感を得る。	1
2	裏面へ 表面→裏面へ ブリッジ	<ul style="list-style-type: none"> 具体的にどのくらい負担が変わるのか、最新の試算データがこちらです。 年収によって引き上げ幅が異なりますが、家計への影響は決して小さくありません。 	表面から裏面の具体的な詳細テーブルへ誘導する。	0.5
3	二ード喚起 気づき/ 根拠の提示	<ul style="list-style-type: none"> 例えば年収650万円の世帯ですと、2027年には上限額が11万400円まで上がります。今の実に138%増となります。 もし入院が月をまたいでしまった場合、自己負担は約22.08万円にもなる計算です。これまでの備えだけで、この増加分をカバーできそうでしょうか？ 	具体的な数値を引用し、「問いかけ」で気づきを与える。	1.5
4	転換 自分事化／保険 への結びつけ	<ul style="list-style-type: none"> 以前加入された保険が悪いわけではありません。ただ、制度が変われば当時の設計と最新状況にズレが生じます。その「ズレを整える」ために、今の制度に合わせて保障を「最適化」しておくことが、将来の安心に繋がります。 	保険を否定せず、「ズレを整える」「最適化」という中立ワードを使う。	1
5	アクション 提案へ/ 次回への約束	<ul style="list-style-type: none"> 一度、お手元の証券とこの新しい数値を照らし合わせて、答え合わせをしてみませんか。今のままで十分なのか、見える化するだけでも安心できると思います。来週の火曜日か水曜日、15分ほどお時間をいただけませんか。 	売るのではなく「答え合わせ」「見える化」を目的として次回の約束を取る。	1